

塾長竹岡の1対1個人指導

☆サピ、日能研、四谷、早稲アカ、栄光、グノーブルなどあらゆる中学受験塾の1教科のフォローから4教科すべての受験指導まで、生徒さんの個性と志望校に合わせて指導します。

☆竹岡の指導の最大の特色は、授業だけでなく中学受験全体の舵取りをるところにあります。例えば、その生徒さんにとって集団塾と併用が効果的であれば、併用の指示を出します。ご父母は竹岡の指示の下、安心して受験勉強にうち込むことができます。

☆1教科につき週1回2時間(4年生以下1.5時間可)から受け付けます。

早稲田実業中高出身 早稲田大学政治経済学部経済学科卒 早稲田大学大学院経済学研究科修士課程修了。専攻は理論経済学。研究テーマは『カルテルの理論と政策』(スチレンフィルム業界のカルテルの実証的研究を通して経済理論の有用性を問うもの)。大学入学と同時に実家のサンリオショップの2階の空き部屋を使った公立中学校の補習塾(竹岡塾)と、中学受験の家庭教師をはじめめる。その後、当時一世を風靡した四谷準塾で、算理講師や公開模試の作問担当を経て、1992年3月、大学院修士課程1年生のとき、(株)晃学舎教育センター設立。指導教授から博士課程進学を勧められるが、中学受験指導の魅力にとりつかれ丁寧に辞退。主に算数・国語・理科の指導、教育相談・家庭教師派遣コーディネートを担当。通算の授業時間数は43000時間以上。保持資格:中高教員免許(社会科)、小型船舶1級免許など。著作:『晃学舎合格シリーズ 算数』『ズバリ!場合の数はこれ1冊で完璧!』など。学生時代からの趣味はスキー、水泳、バンド活動(テナーサックス、ソプラノサックス、フルート)。54歳。

本物の中学受験指導で、ご父母から信頼され続けて36年[※]

総授業時間数 43000時間以上!

習うってこういうことなんだなあという感動と納得の指導を約束します。

※大学1年生から中学受験指導をはじめ今年で36年になります。

①面積図と天びんをまったく別ものとして習っていませんか?

面積図と天びんはまったく同じものです。ただ、90度回転しただけ、つまり、x軸とy軸を入れかえただけのことです。竹岡の授業では、両者は実は同じものだということを丁寧に説明して理解させます。覚える量が半分で済みますから、生徒さんの頭の中は整理され、負担はさぐんと軽減されます。これが素人プロと竹岡の違いのひとつです。

②解法は一通りではない。豊富な解法バリエーション

面積図が理解しやすい生徒さんいれば、線分図が理解しやすい生徒さんもあります。一つのやり方を強制しても出来るようにはなりません。竹岡の授業では、教える側の好みで解法を強制するようなことはしません。解法のバリエーションが豊富なのです。生徒さんが出来るようになる解法をみきわめて教えます。

③腕が良い。創設以来30年連続全員合格達成!

受験指導は「技術もの」ですから塾の教師は腕が良いのは当たり前だと竹岡は考えていますが、この業界は腕が悪い教師であふれています。嘆かわしいことです。

④家庭学習も管理・指導

竹岡の授業は、ただ授業しておしまいではありません。全ての家庭学習はファックスやメールを使って管理と指導をおこなっています。

⑤ご父母が何をすればよいのかも指導

何をしたら合格するのかわからないから誰かに頼もうとするのです。今の塾は我が子に合っているのかどうか、家庭では毎日どのくらい勉強させればよいのか、親は勉強をどのくらいみなければならぬのか、習い事はしてもいいのかなどなど、竹岡は受験勉強全体の司令塔をも務めますので、「竹岡の言う通りにしておけば間違いはない!」という安心感の下で落ち着いて受験に取り組めます。

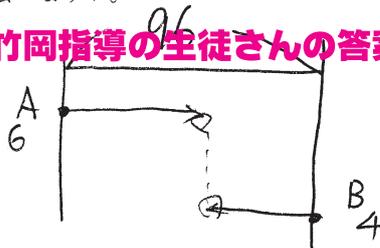


お問い合わせ・ご相談は、
takeoka@kougakusha.co.jp

ただ問題を解かせるだけでは指導にはならない!!!
図の書き方、式の書き方、ノートの使い方など、一から百まですべて
教えるのが中学受験指導である!と塾長竹岡は考えます!!

何時間何分後に会いますか。

女子学院→東大 塾長竹岡指導の生徒さんの答案



$$96 \div 10 = 9.6 \text{ 時間}$$

$$= 9 \text{ 時間 } 36 \text{ 分後}$$

(4) 5%の食塩水680gに食塩を何gか加えたところ15%の食塩水になりました。このとき、何gの食塩を加えましたか。

$$\begin{array}{r} 680 \\ \times 0.95 \\ \hline 340 \\ 5172 \\ \hline 6460 \end{array}$$

これは、女子学院から東大に進学した生徒さんの5年生のときの答案です。きれいに書ければそれだけで良いというものではありませんが、整頓して考えるためには、きちんと書くことも大切です。竹岡はその指導にも重点を置いています。ただし、残された時間が少ない6年生秋以降の生徒さんの場合は別です。きれいに書くことを特訓するより、1問でも多く演習をする方が入試で点数がとれるようになります。

$$680 \times 0.95 = 646$$

$$680 - 646 = 34$$

$$34 \div 0.05 = 760$$

$$760 - 680 = 80 \text{ g}$$

(6) ある仕事をするのにA1人ですると12日、B1人ですると16日かかる仕事があります。この仕事をA、B2人で一緒にすると、仕事をはじめてから何日目に終わりますか。

$$1 \div 12 = \frac{1}{12}$$

$$1 \div 16 = \frac{1}{16}$$

全	...	1
A	...	$\frac{1}{12}$
B	...	$\frac{1}{16}$

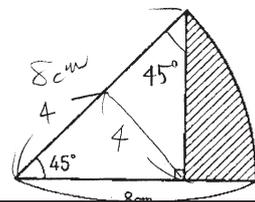
$$1 \div \left(\frac{1}{12} + \frac{1}{16} \right) = 1 \div \left(\frac{4}{48} + \frac{3}{48} \right) = 1 \div \frac{7}{48} = \frac{48}{7} = 6 \frac{6}{7} \text{ 7日目}$$

(7) 斜線の部分の面積は何 cm^2 になりますか。

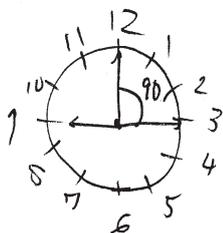
$$8 \times 8 \times 3.14 \times \frac{45}{360} \times \frac{1}{2} = 25.12$$

$$\begin{array}{r} 3.14 \\ \times 8 \\ \hline 25.12 \end{array}$$

$$25.12 - 8 \times 4 \div 2 = 25.12 - 16 = 9.12$$



(8) 9時と10時の間で、時計の



☆生徒さんのお家が「八百屋さん」と「サラリーマン」とでは教え方を変える

人は育った環境が違えば理解しやすい言葉の種類も違ってきます。教える者は、同じ問題の解説でも生徒さんによって、使う言葉も含めて解説の仕方を変えなくてはならないのです。それが本当の意味での「生徒さんに合わせる」ことだと思っています。

☆考え方を理解する

また、私は、新しい生徒さんの指導が始まったときには、まず、その生徒さんやご父母の考え方を理解しようとしています。それを理解できれば、生徒さんにとって最も分かり易い教え方がわかり、また、ご父母がなぜその学校に入りたいのかもわかります。つまり、生徒さんおよびそのご父母と同じ気持ちになって、入試と闘うことが出来るのです。